

## 平成27年12月定例会会議録（第4号）

平成27年12月9日 水曜日 午前10時00分開議

渋谷 佐輔 議長 五十嵐 智洋 副議長

### 出席議員（16名）

1番	宇津木 正紀	議員	2番	浅野 敏明	議員
3番	金子 豊美	議員	4番	内谷 邦彦	議員
5番	平 進介	議員	6番	鈴木 富美子	議員
7番	渡部 秀樹	議員	8番	今泉 春江	議員
9番	梅津 善之	議員	10番	赤間 泰広	議員
11番	小関 秀一	議員	12番	五十嵐 智洋	議員
13番	蒲生 光男	議員	14番	安部 隆	議員
15番	町田 義昭	議員	16番	渋谷 佐輔	議員

### 欠席議員（0名）

### 説明のため出席した者

内谷 重治	市長	遠藤 健司	副市長
鈴木 一則	総務参事	松木 幸嗣	厚生参事
竹田 利弘	総合政策課長	齋藤 環樹	総務課長
渡邊 洋男	財政課長	谷澤 秀一	地域づくり推進課長
高石 潤一	税務課長	鈴木 広弥	市民課長
伊藤 亮一	健康課長	佐藤 隆	福祉あんしん課長
松木 満	子育て推進課長	堀越 俊一郎	監査委員
加藤 芳秀	教育長	遠藤 誠一	選挙管理委員会委員長
鈴木 榮一	農業委員会会長	孫田 邦彦	産業参事
横山 賢一	建設参事	遠藤 敏広	農林課長
川村 直人	商工観光課長	青木 邦博	建設課長
種村 正一	上下水道課長	渋谷 憲治	会計管理者兼会計課長
遠藤 敏男	教育総務課長	鈴木 博郎	学校教育課長
齋藤 理喜夫	文化生涯学習課長	佐野 安広	生涯スポーツ課長
鈴木 良弘	選挙管理委員会事務局長	高橋 洋一	監査委員事務局長

寒河江 新一 農業委員会事務局長

渋谷 正通 消防主幹

### 事務局職員出席者

飯澤 常雄 議会事務局長

小林 克人 補佐

若月 由紀 庶務主査兼庶務係長

鈴木 和夫 議事調査係長

安達 洋司 主任技士

### 議事日程（第4号）

平成27年12月9日 水曜日 午前10時00分開議

日程第1 市政一般に関する質問

10番 赤間 泰広 議員

7番 渡部 秀樹 議員

9番 梅津 善之 議員

### 本日の会議に付した事件

議事日程（第4号）に同じ

## 開 議

○**渋谷佐輔議長** おはようございます。

これから本日の会議を開きます。

本日の会議に欠席の通告議員は、ございません。よって、ただいまの出席議員は定足数に達しております。

本日の会議は、配付しております議事日程第4号をもって進めます。

### 日程第1 市政一般に関する質問

○**渋谷佐輔議長** 日程第1、市政一般に関する質問を昨日に引き続き行います。

それでは順次、ご指名いたします。

### 赤間泰広議員の質問

○**渋谷佐輔議長** 順位11番、議席番号10番、赤間泰広議員。

(10番赤間泰広議員登壇)

○**10番 赤間泰広議員** おはようございます。公明党の赤間泰広でございます。ただいま同僚の議員から、スマイル、スピード、もう一つ、シンプルということを応援をいただきまして、そのように頑張っている所存でございますので、よろしく願い申し上げます。

それでは、通告書に従い質問をさせていただきます。

第1番目は、市内で家業、小規模・零細企業を引き継ぐ場合の後継者に対する支援、優遇策

についてお伺いいたします。

現在、全国的に経営者の高齢化や後継者不足により事業者数が減少している現状にあります。民間活力を高めていくためには、事業継承など、地域産業の新陳代謝を進めることは重要な手段であると考えます。昔は、まちの小さな商店や家内工業などが2代目、3代目と引き継がれて若者がしっかりまちに定着する、雇用も引き継がれる、いわゆる商店街がにぎわっている、子供たちの声が聞こえる、それがまちの活力でもありました。勢いのあるまち、活気のあるまち、大型店の進出や顧客ニーズの変化で様子が変わってきております。大切なまちの風景を、生活を守っていくためにも家業を引き継ぐことや、後継者対策に有効な支援が必要であると考えます。いかがでしょうか。

次に、高齢者福祉の充実についてお伺いいたします。

初めに、緊急通報システムの設置状況についてお伺いいたします。

高齢者のみ、65歳以上の世帯に貸し出されるこのシステムは、高齢者の安心・安全を確保するためには大変有効なものであると考えておりますが、その存在を知らない方も見受けられます。長井市における設置状況と実際利用された件数について、また、この緊急通報システムがあったために命が救われた事例などありましたら、お聞かせ願いたいと思います。

次に、救急救命医療情報キット、いわゆる命のバトンの利用状況についても、また高齢者の安心・安全を確保するためには大変有効なものであると考えております。長井市における設置状況と実際利用された件数について、また、この救急救命医療情報キット、命のバトンがあったために命が救われた事例などありましたら、お聞かせ願いたいと思います。

次に、高齢者ボランティアのポイント制度導入についてお伺いいたします。